


横芝町の人口と世帯

<1月31日 現在>

人 口	12,447 人
男	5,957 人
女	6,490 人
世 帯 数	2,938 戸



# 横芝

広報

発行所  
山武郡横芝町横芝636番地  
横芝町役場  
電話 04798-2-1111(代)  
郵便番号 289-17



## 観光開発の第一歩踏出す

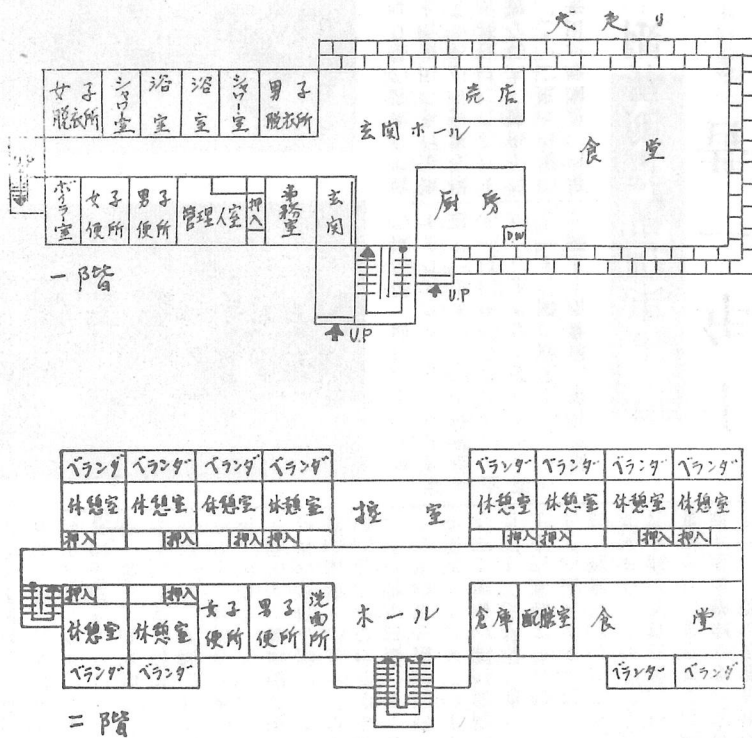
### 海岸に保養センター

昭和三十二年に旧大総中学一分寮しんでいたたく一助とし、校の教室二棟を屋形海岸にうて頭張ってまいりましたが、つし、臨海岸と称して、住民老朽化が著しくその機能が発の皆さんに夏のバカンスを充揮出来なない状態のためやむな

く取りこわしました。その後、関係者で種々検討が加えられこのたび、国民保養センターが新設されることになりました。総工費は三千五百五十万円で吉岡建設株式会社と請負契約を締結しました。一階には集会場、売店、脱衣所、浴室、二階は休憩室が十室と会議室、食堂、ホール等、屋上からは周囲を見わたす天望

台をそなえた近代的な設計になっており、完成は四十六年七月十日頃の予定になっております。八月予定のオープンまでには利用料その他の検討もなされ町民の皆さんにそして観光客にも良い憩の場として活用される事でしょう。併せて横芝の観光名所も近代的施設が立並ぶことでしょう。

鉄筋コンクリート二階建  
床面積 七三二・六八平方メートル  
(二二一・六三坪)  
(一階) 三三一・〇一平方メートル  
(一〇〇・一三坪)  
(二階) 三八七・八七平方メートル  
(一一七・三三坪)  
(塔屋) 一三・八〇平方メートル  
(四・一七坪)  
敷地面積 二、〇九七平方メートル  
(六三四坪)



# 拠出年金の

## 支給始まる

この五月から十年年金の支給が始まります。この老令年金は、国民年金制度が発足（三十五年十月）したときすでに高年令に達していた明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた人のうちで、国民年金に加入した人が支給の対象になるものです。この十年で老令年金が支給されることから一般にこの老令年金をいわゆる十年年金とよんでいます。この十年年金に加入している人は、この三月で加入期間がちょうど十年になるので、保険料を全加入期間納めていまして、六十五才になったときから年額六万円（月額五千円）の老令年金が支給されます。もし、未納期間が一月でもありまると、この老令年金が受けられませんが、保険料の免除を受けている場合には保険料が未納になっているわけではありませんが、老令年金は支給されませんが、保険料を納めた場合に比べると、老令年金の額は免除を受けた期間分については三分の一に落ちてしまいます。ですから全期間免除だとすれば年額二万円ということですが、保険料を免除された期間については追納といって今からでも保険

料を納めることができる制度がありますからご利用をお勧めします。保険料をきちんと納めて六十五才になりますといよいよ、老令年金が受けられることとなります。老令年金を受けるときの手続きは、六十五才になったらすぐに国民年金手帳を持って市町村役場へ行き、窓口で備えてある老令年金裁定請求書を提出していただくことになっています。この十年年金の支払いは、毎年二月、五月、八月、十一月の

四回に分けて、支払月の前三ヶ月分の年金がまとめて一度に支払われることになっていいます。この年金を受ける方法には銀行や郵便局の窓口で支払いを受ける方法と、銀行の預金口座振込による方法などがあります。さて、明治三十九年四月生まれの人は、この四月に六十五才になりますので、この八月にはじめて十年年金が支払われることとなります。このように待望の老令年金の支給が始まることとなるわけですが、あなたは老令年金が受けられますか、保険料の納め忘れはありませんか。もし、保険料の未納期間がありましたら、なるべく早く納め安心して老令年金を受けられるようにしておきましょう。

### 議会だより

#### 臨時議会招集

去る、二月十八日午前十時から、議会臨時会が招集されました。

当日、提出された議案は十件で、慎重審議の結果、うち二件の修正案を含めて、それぞれ可決されました。

議案は次のとおりでした。  
 ▼議案第一号、議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について、（議会の

議員の報酬を、昨年の十月にさかのぼって、議長、月額四万円に、副議長、同三万二千元に、議員、同三万円にそれぞれ引上げ、六月に支給する期末手当の割合を十パーセント引上げ百分の百に改めるもの）

▼議案第二号、特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例制定について、（特別職の職員の給与を、昨年の十月にさかのぼって、町長、十七万円に、助役、十三万五千元に、収入役、十二万五千

円にそれぞれ引上げ、六月に支給する期末手当の割合を二十パーセント引上げ百分の百六十に改めるもの）

▼議案第三号、教育委員会の教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例制定について、（教育長の給与を、昨年の十月にさかのぼって、十一万円に引上げるもの）

▼議案第四号、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について、（昨年の人事院の勧告に基いて、一般職の職員の給与を、昨年の五月に、さかのぼって改訂するもの、この改正によって、平均十パーセントの引上げになり、一般職の職員の平均給与は四万一千四百八十円となる。その他、六月に支給する期末手当の割合を十パーセント引上げ百分の百に、住居を借りている職員に対する住居手当の支給の新設、自転車通勤する職員の通勤手当の増額を定めるもの）

▼議案第五号、職員の特典手当に関する条例の一部を改正する条例制定について、（有線放送電話業務に従事する職員の特殊勤務手当について、深夜の全部を勤務したとき二百五十円に、深夜の一部を勤務したとき百七十円に増額するもの）

▼議案第六号、特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について、（特別職の職員の別表から、中央公民館運営審議会会長及び委員と給食センター運営委員会委員長及び委員の報酬額、長、月額千二百円、委員、月額千円が脱落していたため、四月にさかのぼって付け加えるもの）

▼議案第七号、昭和四十五年度横芝町一般会計補正予算議定について、（町一般会計補正予算（第六号）について、才入才出共に、一千五百九十三万円を追加し、総額五億二千三百一十七千円とするもの、追加の主なるものは、報酬給与七百八十四万円、国民保養センター建設費不足分二百四十二万円、常備消防負担金百九十一万五千円、農業振興費百七十七万円、老人ホーム繰出金九十九万四千円、その他当面の経費不足分を計上したもの）

▼議案第八号、昭和四十五年度横芝町有線放送電話特別会計補正予算議定について、（町有線放送電話特別会計補正予算（第一号）について、才入才出共に、百六十九万九千円を追加し、総額一千三百三十七万七千円とするもの、追加の主なるものは、有線放送基金積立金七十八万九千円、職員給与改訂による不足分二十万四千円である）

▼議案第九号、昭和四十五年度横芝町老人ホーム特別会計補正予算議定について、（町老人ホーム特別会計補正予算について、才入才出共に、百八十九万四千円を追加し、総額を一千五百二十一万二千円とするもの、追加の主なるものは、職員給与改訂による不足分である。）

▼議案第十号、財産の取得について、（昭和四十五年事業によって、栗山地区に建設した公営住宅の敷地、五千九百九十四平方メートル、八百四十五万三千五百円の価格で国から払下げを受けるもので、その議決を求めたもの）

#### 大総地区工業

##### 開発特別委員会 設置さる

現在、東北総開発局と町がタイアップして、大総地区工業団地造成の計画が進められています。

この計画は新東京国際空港の建設に伴って、その騒音下となる空港裏側の地域開発の一環として進められているものです。

議会としては、この問題について充分審議するために、二月十八日の議会において、議会の議決を経て「大総地区工業開発特別委員会」が設置され、委員には次の方々が選任されました。（敬称略）

- 河井 昇 市原 茂雄
- 伊野 敏朗 池内 佑蔵
- 長野 康己 鈴木 繁
- 平山 清 八角喜久夫



### 待望の給食用生牛乳は

#### —四月から—県の方針も決る

#### —八給食センターから—

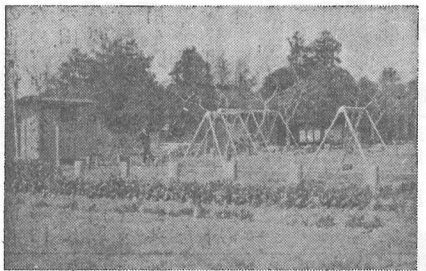
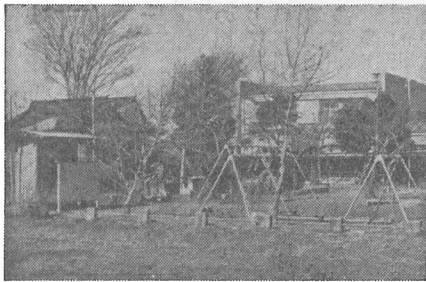
横芝町の学校給食牛乳は従来混合乳を使用してきましたが、最近子供さんの声として「生の牛乳を、」という希望があり、事実手を付けずに残す子供さんもある様子です。このことについては運営委員会でも話題になり「出来れば生乳採用を考えて欲しい」という意見が多く栄養士達も研究を続けておりましたが栄養の点、特に蛋白質等は混合乳より劣り、子供さんの栄養基準を補うためには副食物で約五円の負担が増す見込みであります。前月号で御案内申上げました通り現状でも四月からの御負担額の増加予定もありましたのでセンター関係者は種々研究討議を重ねました。「安くて、蛋白が勝れていても飲んでくれないことには致方がない」という結論に達したのであります。折も折県の方から「今後学校給食は生牛乳を使用したい」という内示と希望の問合せがありましたので早速生牛乳に転換したい旨回答いたしました次第です。只今センターで御家庭から戴く給食費はどうしたならば子供さんのお腹に効果的に還元できるか、と隣接施設と購入単価の情報交換、生産地からの共同購入、原材料からの自家調理等種々方法を講じて来まし

た訳であります。以上の様な次第で四月からは或程度生牛乳転換による給食費の増額ということも予定されておりますがその額等につきましましては県当局とも再度打合せを行ない運営委員会にも諮り詳細を改めて御知らせしたいと考えております。何れにしましてはも次の世代を担う大切な子供さんの健康と栄養確保のためによりよく御協力と御支援をお願いいたします。

## 十年一昔 (その十四)

### —東町児童館境界—

横芝町第二保育所と聞かれると「児童館の隣です」と答える人が多くなりましたが近くのお年寄りの中には「あ稲荷様の向うですよ」と返事をされる方がまだあります。今から十年程前、稲荷様の境内に遊園地が出来た頃もその境内は鬼ごっこ、隠れんぼ等子供達の大切な遊場でした。まだここには社務所を兼ねた様な集会所があって、役場の衛生行事の出張所とか区会の席や若衆連の祭りばやしのけ



いこ場にもなった外、夏の盆踊りの会場にもなる等今と異なった意味で東町区民の方々の寄所となっていたのです。夏の夜の一時、喉自慢の若い娘の唄につれて、権三が西国ノ等と手拍子足並揃えて踊り楽しんでだざわめきや、若衆の祭りばやし、の笛や鼓の音は栗山や鳥喰辺り迄も聞えたものでした。

稲荷様の鳥居は児童館前の通りに面して現と同じ様に建っていました。社殿は鳥居とほぼ直角に県道の方を向いて建っていました。その傍のいちょうの木からはギンナンが黄色い果肉を付けたまま落ちて近所の子供さんやおばあさん等が拾い集めて木の根元に埋め、果肉が自然に落ちるのを待って掘り返したりする風景もありました。いちょうの木は今でも立っています。ギンナン拾いの話を聞かないのは物資が豊富になるに従い、果物の異様な臭気が嫌われてきたのでしょうか。遊園地が出来てから間もなく集会所は取払われて児童館が建ち、一時仮に保育所的な仕事も行なっていました。が昨年正式な保育所が誕生して横芝第二保育所となり近代式建造物が稲荷様を取囲んでしまわれました。これに併せるかの様に稲荷の社殿も鳥居に正面してコンクリート建で近代的に改築されました。しかし、元の社殿もそのすぐ後に

残されており、参拝の方が大い両方にお詣りをするのも何となく自然さを感じるのには長年親しんで来た旧社殿に對する郷愁がそうさせるのかもしれません。

写着上は現在の東町児童館で此の辺りに集会所があったのです。大きな樺の下、黒い屋根は旧社殿その向うに少し見えている屋根が新社殿で



### 老いも若きも楽しく踊る

#### 民踊教室はじまる

第二回成人学校から新設した民踊教室は、募集開始早々にして定員に達し、去る二月十一日から開講しましたが、この日を楽しく迎えていた受講者は定刻前にすでに会場に集り、にぎやかなものでした。



講師には正派若柳流師範の若柳順助先生をお願いして、早速第一回目からお年寄りも若い人も一緒に「草津小唄」の練習に入りました。この受講者の中に紅一点にあらず黒一点？男性一人がまじって熱心に練習されているのに感激させられました。さすがに好きこそもの上手なりとか二時間草津小唄をマスターして、第二回目には「お伊勢詣り」の練習に入りましたが、この調子では閉講までには十曲位マスター出来るでしょうとは、講師の先生のお言葉でした。なお、今回の民踊教室に受講できなかった方々は、次回にも開設する予定です。ので暫らくお待ち下さいますようお願いいたします。

# 米の生産調整

## 昨年の一・五倍

近年における米穀の恒常的な供給過剰にかんがみ米の生産調整、および稲作転換を推進しこの事態に対処することを決め、政府は、本年を初年度として五ヶ年計画を建て実施することになりました。

昭和四十六年度生産調整数量は、全国で、二百三十万トンうち千葉県に対し八万六千五百トンの割当となっており、横芝町へは、九百七十二トンと昨年の三百七十八トンに比べ五百九十四トンの増となり、昨年の約二・五倍の割当が出されております。

一方この生産調整に対する

# 建設のあゆみ

2月～3月

完成した事業	
① 東町長野医院前道路舗装工事	130 m
① 三月着工及び工事中の事業	
① 本町地先排水路流末工事	122.6 m
② 宮前三本松線道路及水路改修工事	474.5 m
③ 町営住宅新築工事	10戸
④ 県営 "	30戸
⑤ 消防署分署新築工事	411.9㎡
⑥ 上町青年館 "	82.6㎡
⑦ 横小増築工事	923.2㎡
⑧ 国民保養センター	732㎡

# 道 よい子の作品

県選挙管理委員会では、明るく正しい選挙推進運動の一環として、毎年よい子の書きぞめ展を開催しています。今年も県内の豆書道家から二六三六四点という多数の作品が出品されました。その中から一年の部で大総小学校の五木田光子ちゃん、二年の部で横芝小学校の笹本香代子ちゃんの二名が見事一等賞になりました。以下成績と作品は次のとおり



県選挙管理委員会では、明るく正しい選挙推進運動の一環として、毎年よい子の書きぞめ展を開催しています。今年も県内の豆書道家から二六三六四点という多数の作品が出品されました。その中から一年の部で大総小学校の五木田光子ちゃん、二年の部で横芝小学校の笹本香代子ちゃんの二名が見事一等賞になりました。以下成績と作品は次のとおり

水田の他用途の利用を円滑化するため、地方公共団体等による水田の先行取得を容易にする必要がある。この水田取得資金として、農協系統資金の活用を図るため、地方公共団体等の資金の貸付けをした農協系統団体に対して都道府県を通じて利子補給相当額の助成措置を講ずる。

③第二次農業構造改善事業 昭和四十六年度から五十年までの五ヶ年間に於ける第二次農業改善事業の実施にあたっては、極力転作の促進を図り、米の転作を通じて農業構造の改善を積極的に推進するものとする。

④稲作転換対策に係る農地保有合理化促進事業 有合理化促進事業 生産調整措置に係る休耕地を農地保有合理化促進事業において積極的に活用し、畑作農業の経営規模の拡大、農地保有の合理化を促進する。この事業は、市町村の定める稲作転換計画に基づき生産調整に係る転作可能な水田を借り入れ、これに稲作以外の作物を栽培して経営規模拡大を志向する農家に貸付けることにより農地保有合理化促進事業を実施する。

⑤稲作転換促進特別事業 稲作転換対策の一環として水田を活用して生産性の高い飼料作物生産集団を育成することにより家畜の良質粗飼料

部	賞	氏名
一年の部	一等	五木田光子 大総小
	二等	吉田 義重 横芝小
	佳作	市原 克浩
二年の部	須合	佑至
	一等	笹本香代子
	佳作	大木 正臣
三年の部	三等	堀 絹枝
	佳作	西崎万里子
	佳作	長峰由喜子 大総小

部	賞	氏名
四年の部	佳作	西崎万里子
	佳作	長峰由喜子 大総小
	佳作	長峰由喜子 大総小
五年の部	佳作	長峰由喜子 大総小
	佳作	長峰由喜子 大総小
	佳作	長峰由喜子 大総小

表彰  
町体育協会長の小関喜保氏（於幾）に、県教育委員会から昭和四十五年度の地方体育振興功労者として、二月二十七日に表彰されました。二十年以上に亘り住民の公

横芝句会  
二月例会作品抄  
土屋 栗水  
句座の床松若く二月かな  
石川 奇水  
踏みおえし麦は萌黄の縞畑  
斎藤ちくろ  
麦畑のまれなり麦踏ここに見  
宇都木吐句志  
早春の技工の服の油光る  
若梅あやめ  
白梅の古木寒げに軒の下  
藤代 ゆう  
早春の慈雨にふくらむ庭木の芽  
鈴木 草園  
早春の雨に入夫の大あくび  
渡辺きよ子  
あかぎれて引きする足や麦を踏む